キャラクター名
ミューズ・シー・ガーデン

プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	**Lv.1:**		**レベル**	7
サポートクラス	レンジャー	**Lv.1:**	レンジャー	**性別**	女
称号クラス				**年齢**	16
種族	アーシアン			**境遇**	放浪者
出自 **(効果)**	現代人			**目標**	友情

	筋力	**器用**	**敏捷**	**知力**	**感知**	**精神**	**幸運**
基本値	15	18	15	9	8	7	8
ボーナス	5	6	5	3	2	2	2
クラス修正	2	2	1	0	1	0	0
他修正							
能力値	7	8	6	3	3	2	2

HP	82
MP	52
フェイト	5

装備品		**射程**	**命中**	**攻撃**	**回避**	**物防**	**魔防**	**行動**	**移動**
右手	ラピッドボウ	30m	-2	12	0	0	0	-3	0
左手									
頭部	サークレット					2			
胴部	ミスリルベスト					9			-1
補助	クリスタルバックラー				1	5			-1
装身具	手入れ道具			1					
能力値			8	0	6	0	2	9	12
スキル	スピードショット							3	
その他	ストロングボウ			5					
総計(右)			6	18	7	16	2	9	10 m
総計(左)									
総計(両)									
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	8			8	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
MPポーション	
トランプ	
枕	

現在重量： 10
最大重量： 15
所持金： 8790
預金・借金：

スキル名	**SL**	**コスト**	**タイミング**	**射程**	**対象**	**判定**	**制限**	**メモ**
アーシアン：召喚	★	-	メジャー	-	自身	自動成功	1	
効果：	ダイスロールの直前に使用、それに+2d。また作成時のみ現代アイテムの価格を1%にする							
バッシュ	5	4	メジャー	武器	単体	命中		
効果：	武器攻撃を行う。ダメージロールに+[SLd]							
スラッシュブロウ	1	5	ダメージロールの直前	-	自身	自動成功	シーン1回	
効果：	武器攻撃のダメージロール直前に使用する。ダメージ増加を行う。その攻撃のダメージに+[(SL×2)D]する。							
アームズマスタリー：弓	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果：	武器を使用した命中判定に+1Dする。複数のアームズマスタリーはちゅんちゅん×							
シュアショット	5	4	マイナー	-	自身	自動成功	-	
効果：	ダメージ増加を行う。射撃攻撃の命中判定に+1Dし、ダメージに+SLする。この効果はメインプロセスまで持続する。							
アローシャワー	1	4	メジャー	武器	範囲([SL×2]体)	命中判定	-	
効果：	一つのエンゲージ内の対象に射撃攻撃を行う							
ロングレンジショット	2	6	マイナー	-	自身	自動	-	
効果：	射撃攻撃に使用する武器の「射程」に+[SL×10]mする。この効果はメインプロセスまで持続する。							
スピードショット	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果：	装備している武器の「行動修正」が0未満の場合、「行動修正±0」に変更する。							
ストロングボウ	1		アイテム		自身			
効果：「スピードショット」1で取得可能。プリプレイに装備あるいは携帯している「種別：弓」の武器から一つを選択。選択した武器の「重量」を+3し、「攻撃力」を+5する。								
クローズショト	1	3	ムーブ		自身	自動		
効果：	エンゲージしているキャラを対象として射撃攻撃を行うことができる。この効果はメインプロセスまで持続。							
ウェポンルーラー	5		パッシブ		自身			
効果：	武器を使用した命中判定の達成値に+「SL+1」する。							
アスレチック	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果：	登攀や跳躍を行う【筋力】判定に+1Dする。							
カルチャー	1	-	パッシブ	-	自身	-	-	
効果：	取得：地球　選択した場所に関する文化や習慣について知っているかどうかの【知力】判定に+1Dする。							
効果：								
効果：								

「ノゾミ！あなたはどうしてここに！？」
「いやいや、奇遇やね～。どうやらこの子がウチらをこの世界に呼んでくれたみたいやで～(アズをつまみ上げる)」
「ノゾミ貴様っ！神の使いであるこの私に何たる無礼なっ！！」
「なるほど、状況が読めてきました・・・つまり、あなた[たち]が原因だったのですね？？(にっこり)」
「ウミちゃん？？何で[たち]なん？？うちはこの子って・・・」
「どうせ、その猫さんにそそのかされてこの世界に来た挙句、その猫を足蹴にして自由な暮らしをしていたんでしょう？(にっこり)」
(おいノゾミ！この嬢ちゃん怖いだけどぉ！)
(ウチに任せとき♪)
「ウミちゃん、ウチ・・・知っとるんよ・・・ウミちゃんがたびたび行っている洞窟に・・・メンバーがおるってこと！！！」
「！？！？　そ、それはほんとですか！？それならば早く助けに行かないとっ！！」

「どうや？ウチの作戦成功♪ってとこかな？」
「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・」
「どうしたん？？アズぅ？？？」
「やさしく聞いているようにして泥沼に押し付けようとするのはやめろ！！・・・・・・少し言いにくいんだが・・・・」
「？？」
「洞窟ではないんだが、もう一人この世界に来たようだ。君の仲間が。」

彼女たちの冒険は続くようだ・・・